

事業計画書

事業名	門池公園の利活用促進事業
実施場所	門池公園及び門池地区センター
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 平成31年4月1日から平成32年3月31日までの1年間

◎事業概要(Mission)

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

・新スタイルのキャンプ「グランピング」の流行を受け、公園に手ぶらで魅力的なピクニックなど多くの人がより気軽に外出を楽しめるように、バーベキューはじめ野外体験・学習サービスを提供するコミュニティビジネスを展開したい。

◎目的(Target)

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

・人口減少時代の地域コミュニティの希薄化を防ぐために、10年後の門池が豊かであるために、市民にとってより魅力のある憩いの場・交流の場づくりを展開するとともに、住民主体のルールづくり(パークマネジメントプランの公園別プランの作成)将来的にはその事業収益の一部を水辺の景観・施設整備などに充てることで、地域活性化と持続可能な地域コミュニティの形成を同時に図って参ります。

◎実施内容(Action)

日程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。
2018.12/15	・2019年度沼津市民間まちづくりファンド事業応募のために打合せる。
2018.12/16.23.1/19	・静岡市葵区あさば緑地公園「ル パルク」グランピング実証実験視察
2018.12/17	・RAI4GATE カフェレストランへ本企画タイアップを提案する。
2019.01/06	・門池地区連合自治会・門池コミュニティ推進委員会の合同定例会にて、2019年度事業方針(案)に沼津市民間まちづくりファンド事業応募「グランピング」企画を組み込む。
2019.01/16	・ソーシャルデザイン塾「事業モデルづくり」を受講、相談する。
2019.01/18	・地域自治課協働推進係にてファンド申請の事前相談をする。
	◆ <u>下記内容を次頁以降にまとめ精査・ブラッシュアップを図って参ります。</u>
	1. 事業モデルー意義・アイデア・体系を共有認識しました。 2. 販売計画・仕入計画としてメニュー表の作成、検討を重ねる。 3. 資金運用を確認する。 4. 売上予測から収支計画を作成しました。 5. 事業展開計画から役割分担を作成しました。

事業モデル



門池公園利活用促進からパーク
マネジメントへ展開するために、
自主事業(コミュニティビジネス)の
構築が必要不可欠である。

1

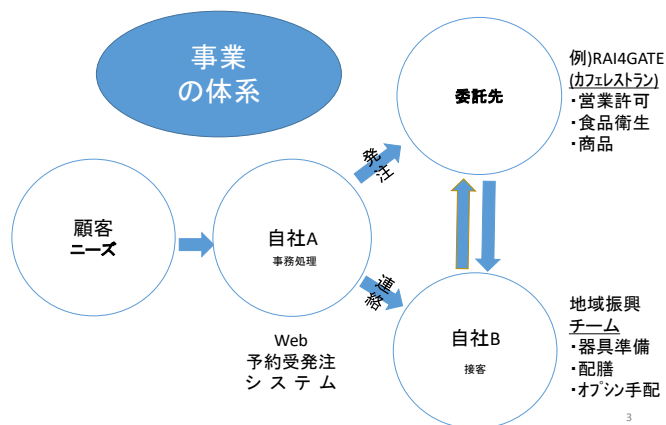
事業モデル



手ぶらでピクニック、手ぶらでバー
ベキューを楽しめたら・・・いいな
夏休みの野外学習・体験企画等を
たのしんでいただけると・・・いいな

2

事業モデル



販売計画・仕入計画(メニュー表)

[illegible]

- 保険料・参加料(講師面用)
- ワーキングは地域資源(めまづのお宝)が仕付

資金運用

必要な資金		金額	調達方法	金額
設備資金	大型設備など	300,000円	自己資金	500,000円
	内訳 ・全通線工事30,000・看板20,000・案内放送・BGM30,000 ・ケーブルチャンネル等12,000×5区画 60,000 ・ケーブルテレビ1区画材料費 110,000 合計300,000円		(借入内訳) ・H31年度公予算	200,000円
	小物備品 ・大型クーラーボックス2区画など		・まちづくりファンド*	300,000円
	商品仕入			
	・軽飲食代	100,000円		
運転資金	・委託先との業務契約のうち、国庫補助金を活用する。			
	経費支払			
	・人件費	100,000円		
合計		500,000円	合計	500,000円

売上予測

1.営業日数:20日・1日5組限定(4名/組)・

売上=客数×客単価	人件費@500/h	利益率/金額
1.BBQ 20日×5組×4名× 2,000円=800,000円 2.施設使用料 20日×5組 ×300円=30,000円 3.体験企画料(1H) 20日×5組×2名 ×200円=40,000円 計 870,000円	1.BBQ+施設使用 ・1日10:00～15:00 4H @500円/h ・営業日数:20日 ・40,000円/人×2名 ・80,000円/期間 3.体験企画 ・20,000円 計100,000円	1.BBQ800,000円×35% =280,000円 2.施設使用料 30,000円 3.体験企画料 20,000円 計330,000円

2.BBQ壳上利益配分

原価1 30% ・食材600円	人件費1 20% ・400円	人件費2 20% ・400円	利益1 15% ・300円	利益2 15% ・300円
-----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	---------------------

※1. RAI 4 GATE 2. 地域振興チーム=サービス料20%+受発注代行15%=35%

6

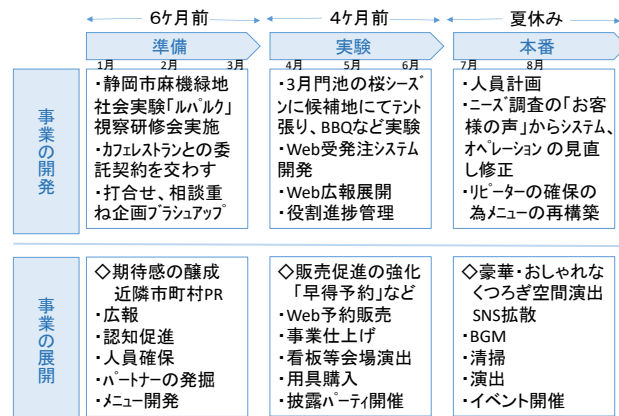
収支計算

創業後の見通し(月平均)

	創業当初	軌道に乗った後
売上高	870,000円	円
売上原価	440,000円	円
経費		
人件費	100,000円	円
場所代	0円	円
支払利息	0円	円
その他	0円	円
合計	100,000円	円
利益	330,000円	円

7

事業展開計画



8

役割分担

フェーズ	タスク区分	責任者	タスク内容	完了予定日	タスク詳細
準備	広報	小針	HP・FB情報発信	2019.04.01	
準備	人事	川島	スタッフ募集	2019.04.01	
準備	外注	福田	業務委託契約	2019.07.01	
準備	販売	福田	メニュー表	2019.07.01	
実験	備品	大澤	備品購入	2019.07.01	
実験	システム	大野	受発注システム	2019.03.01	
実験	役割	福田	役割分担確認	2019.07.01	
実験	仕入	福田	メニュー表	2019.07.01	
実験	販売	大野	Web予約販売	2019.07.01	
実験	販売	佐々木	会場演出	2019.07.01	
本番	広報	小針	HP・FB情報収集	2019.07.01	
本番	人事	川島	人員計画	2019.07.01	
本番	販売	福田	メニュー開発	2019.08.01	

9

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

◆取組成果の見える化

- ・実証実験と同様なアンケート調査の実施で本事業の関心度を図表化します。
- ・本事業の駐車台数、集客数、或いは売り上げ数値管理をします。

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。 客数×客単価	指標の 検証方法	※左記指標の検証方法を記載して下さい。 販売数量単品管理、アンケートからの顧客ニーズ・満足度
------	--	-------------	---

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益性 ・ 必要性	※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。 ・門池公園は沼津市民の憩いの場・交流の場であることは明らかで、地域のまちづくりの拠点としても大変重要な役割を担っていると思います。またコミュニティビジネスを展開する原資に本ファンドの継続支援が必要である。
地域性	※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。 ・社会現象の少子超高齢化に伴い、コミュニティの希薄化も地域の実情であり課題でもあります。門池公園周辺の歴史・文化を掘り起し、地域資源を磨き上げてこそ、地域愛の醸成と地域活性化が進むものと思います。
先導性	※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。 ・市民・団体・企業・行政の協働のまちづくりに挑戦するものです。 まちづくりのネットワークづくりには、門池地区内外の関係団体との協働を図ると共に、より多くの諸団体とのパートナーシップの締結を進めて参ります。
発展性 ・ 継続性	※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などについてどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。 ・門池公園利活用促進事業は、地域コミュニティ主体による公園利活用のルールづくりパークマネジメントプランに発展する可能性が高いと思います。 ・本年度は地域振興プロジェクトとして企画運営しますが、次年度は正式に「地域振興部」を設置し、パークマネジメントプランの策定に入ります。門池地区の地域振興の新たな原動力として育成して参ります。
実現性 ・ 妥当性	※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。 ・市民の一番ニーズの高いバーベキュー・ビジネス1点に絞り込み企画立案します。 ひと・もの・こと・金・情報・時間を集中することでより実現性の高いものを選びました。 ・市の緑地公園課との事前打ち合わせにて、ビジネスの実現性も高く、事業展開も妥当性があると判断されている。
活動に 対する 熱意	※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。 ・地縁組織に於いて、自治会費・寄附金・助成金以外の自主財源確保のためのコミュニティビジネスは地域活性化の原動力になるばかりか、コミュニティ主体のまちづくりに大きく貢献すると確信します。

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

- ・本年度のコミュニティビジネスへの挑戦により、小さな成功体験を創ることと共に、地域コミュニティ全体にビジネスマインドを醸成させることに在る。地域の観光スポット、観光ルートづくり、観光客の誘致など地域の観光振興に合意形成を図り。そのメリット・デメリットの共有と課題抽出とその対策など協議・運営を推進し、地域振興の一助としての着地型観光及び特産品づくりなど目指すものです。
- ・パークマネジメントプランの普及活動は、初年度役員、2年目コミュニティに傾注し問題点・課題の抽出・改善に務めるとともにビジネスマインドの高揚を図り、3年目はコミュニティ全体の合意形成と住民主体のルールづくりに着手します。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

- ・初年度の門池公園利活用促進事業より、地域の行事・協働事業など地域の役割、関わり方などを確認できたうえで、自主財源の拡充に向けた自主事業の創造の必要性を強く感じたので、更にもう一歩踏み込んだコミュニティビジネスへの挑戦を考え、人・もの・こと・金を効率よく運用して、小さな成功体験を重ねることが大切であると考え、本事業計画を展開する。その際に、市場のニーズを的確に捉えてビジネスチェーンの中で自分のできること・すべきことを中心としたビジネスモデルを構築する。

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。